

令和6年1月18日(木)午後6時に行った工事説明会にて、ご参加いただいた方から頂いた質問、要望につきましては、以下のとおり説明会当日のご回答内容に沿って、守口市の考え方をお示し致します。

質問1：本町橋の架け替えはしないのですか。

回答1：将来、架け替えを行う予定ですが、令和5年着手の工事には本町橋の架け替えは行いません。

なお、架け替える本町橋の規模につきまして、幅員は現状と同じで、橋長は倍の長さになります。詳細に関しては、現在、交通管理者の警察と協議中で決定には至っていませんが、架け替えを行う期間中は通行止めにし、現在の一方通行を解除して交互に通行出来る様にする方向で検討しております。また、車両が旋回出来る場所も設ける方向で検討します。

質問2：現状の道路は、本町2丁目交差点で折れ曲がっているが、真っすぐにはならないのですか。

回答2：新しい道路の幅は、現在の11mから倍の22mに拡幅しますが、道路の線形は、現在と同様に本町2丁目交差点で折れ曲がります。

質問3：本町橋の工事はいつ頃になりますか。

回答3：工事に必要な事業用地が取得出来ていないため、明確な工事の時期は決まっています。

質問4：現在の歩道は、自転車と歩行者は併用で、自転車は猛スピードで走行して非常に危険ですが、どのような安全対策をされる予定ですか。

回答4：新しい道路は、自転車と歩行者は分離し、歩行者は道路の両方に設ける7mの歩道を歩いて頂き、自転車は車道と並行して道路の両側に設ける1mの自転車通行空間に青い矢根標示を施した範囲を走行して頂く計画です。

質問5：自転車が走行するところは、本来、車道ではなく歩道に設けるべきではないですか。

回答5：計画当初は車道とは分離して歩道側に2mの自転車通行空間を設ける予定でしたが、警察協議の過程で、電線共同溝が下水管と干渉することが判明し、歩行者の交通安全対策と守口市自転車ネットワーク計画における連続性確保の観点から、自転車は車道側に設ける1mの自転車通行空間を走行して頂くことにしておりますので、ご理解をお願いいたします。

質問6：用地の取得が困難で橋の架け替えが難しいのであれば、整備は今回の計画範囲(国道1号線から本町2丁目交差点まで)に留め、橋は現状のままで京阪守口市駅まで延長しないと言う考え方には出来ないのですか。

回答6：今回の事業目的の一つに歩道の拡幅と段差や勾配の解消によるバリアフリー化があります。これにより、目の不自由な方や車いすの方など身体的ハンディキャップをお持ちの方々も京阪守口市駅から地下鉄守口駅までの間を安心して移動して頂ける様な環境を整備することが可能になります。本町橋周辺を整備対象から除くと、本来の目的が達成できなくなります。

要望 1：本町橋は、歴史ある街道（文祿提）にふさわしい橋にして頂きたい。

回答 1：橋の型式は概ね決定していますが、どの様に飾るかにつきましては、ご要望の趣旨に沿って、市民の皆さんのご意見が反映できる様、検討させていただきます。

要望 2：新しい道路には高木を植えて、日影があって、散歩が出来る様にして頂きたい。

回答 2：先日、市民の皆様にご参加頂いた植栽検討ワークショップで遊備案を考えて頂きましたので、近々に市民アンケートを実施させて頂く予定です。なお、アンケートは、京阪守口市駅、市役所ロビー、市のホームページなどで 2 月中を目途に実施させて頂く予定です。アンケートで選定された案は、令和 6 年 3 月 21 日（木）午後 1 時に市役所 1 階の 103 号室で報告会を行い、豊秀松月線の整備についても意見交換いたしますので、ご都合のよろしい方は是非、ご出席ください。

要望 3：現在の道路は暗く、事故が起こらないか不安なので、対策を考えて頂きたい。

回答 3：現在の整備案では、両側の歩道に 15m 間隔で照明灯を設置して、歩行基準に必要な明るさを確保する予定にしています。

要望 4：市からは立派な施策は出されていますが、どれもバラバラで調査の結果が活かされていません。市民に公表する機会を数多く設け、全てオープンにして理解者を増やす様にして頂きたい。

回答 4：ご指摘の趣旨に沿える様、各種の取組をとおして機運を盛り上げ、市民の皆様にご参加頂ける様、取り組んで参ります。